

天草の思い出募集優秀作品集



あなたの天草の“旅の思い出”を教えてください。天草に来てどんなことがありましたか？

応募締切 | 2019年3月15日(金)まで ※当日消印有効

熊本県天草には、世界文化遺産の「崎津集落」やイルカウォッチングなどの観光地、伊勢えびなどの食、温泉など様々な魅力、体験があります。そんな天草で体験された、あなたの最高の“旅の思い出”を募集します。
「涙あり」「笑いあり」のいろんな旅の思い出を教えてください。

応募方法

- 1 本チラシに記入してご応募
裏面の必要事項を記入し、下記にメール・FAXにて提出または郵送してください。
- 2 専用応募フォームからご応募
天草宝島観光協会ホームページの専用応募フォームから必要事項を入力して応募してください。

▼応募フォームはコチラからアクセス！

天草の思い出募集

<https://www.t-island.jp/omolde>



提出先・お問い合わせ先

最優秀賞	観光商品券 100,000円×1名様
優秀賞	観光商品券 50,000円×3名様
入賞	観光商品券 10,000円×20名様

天草市内の宿泊施設、土産品店、飲食店で使える観光商品券を合計45万円分プレゼント



ガリットチュウ福島

よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属。天草出身のお笑いタレント。CXとんねるずのみなさんのおかけで「細がすて伝わらないモ/マネ選手権 第2回優勝」



一般社団法人
天草宝島観光協会

〒863-0023 熊本県天草市中央新町15-7

Tel:0969-22-2243

Fax:0969-22-2390

E-mail:info@t-island.jp

★最優秀賞



金丸恵さん

2018年7月

神奈川県川崎市から車で大人2人、子供3人の5人家族で。片道1260kmにも及ぶ道のりを夫婦2人で交代で運転し、ノンストップで天草まで。着いてからの移動も全て車でした。

天草西海岸の魚がたくさん泳ぐ綺麗な真っ青な海で持参したスタンドアップパドルをしたり、磯遊びを楽しみました。またスタンドアップパドルで妙見浦の洞門の下をくぐるという貴重な体験もしました。ドローンやGoProで陸、海、空いろんな角度から天草の景色を撮影する事が出来ました。

世界遺産に登録後の崎津集落を散策した際には今もなお色濃く残る文化や歴史に触れられたり、地元の方々からも興味深いお話を聞けてとても充実した時間でした。更にちょうど訪れた時期に天草ハイヤ踊りが開催される事を知り急遽飛び入り参加のチームにて参加させていただき、子供達にとっても初めての経験でとても楽しかったようです。お食事でも特に海鮮料理はどちらのお店も新鮮で安くてボリュームで美味しく大満足でした。中でもお刺身やお寿司、サイズが大きい車海老のエビフライなどは大人も子供も喜んでたくさん食べました。他に特に気に入ったお店がBIGDREAMさんのハンバーガーです。素材の味にこだわった店主が作る、関東でもあまり例を見ない豚肉を使用したハンバーガーでとても美味しかったです。そして、以前から訪問したかった森山陶器さん。東京原宿にある有名なセレクトショップCPCMからも注目され、期間限定ショップで店頭販売されたこともある素晴らしい陶芸家さんです。田舎の田園風景の中にひっそりと佇むギャラリーに一足を踏み入れるととてもハイセンスで存在感のある作品ばかりで圧倒されました。綺麗な海と豊かな自然、見れば心が洗われる美しい夕景、それを眺めながら浸かる温泉、取れたてで新鮮な美味しい食べもの、天草の歴史と文化に触れられる世界遺産、地元の人たちの温かさ、どれをとっても最高の旅となりました。

★優秀賞



佐藤純一郎さん

2018年11月22日～25日

羽田空港からソラシドエアで熊本空港へ飛び、空港からはバスで熊本市内へ。熊本交通センターで天草行に乗り換え本渡に昼過ぎに到着。下島を中心にレンタカーで周遊。帰りは宝島パールラインで三角、三角からJR「A列車で行こう」で熊本へ。

- 1 崎津集落に向かう際にバイパスを通らずに海岸線沿いにドライブ。景色が最高です。崎津集落を対岸から眺める事ができる休憩エリアは、崎津教会の絶好の撮影スポットです。
- 2 気温が1度まで下がった早朝、羊角湾で「海霧」が見られました。朝日の中、海面近くを霧が流れる幻想的な景観です。
- 3 崎津教会の近くにある「海月（くらげ）」のお寿司ランチが絶品。塩でいただく創作寿司ですが、これが新鮮なネタの旨さをさらに引き出しています。お寿司のメニューには謎の「カステラ」の文字！？ ぜひ足を運んで確かめてください。
- 4 宿泊した大江の「平野屋旅館」さん。夕食は食べきれないほどのお刺身でお腹いっぱい。ふとレストランの壁にある新聞記事に目が止まりました。パレスホテル東京の記事で写真に映るのは旅館の娘さん。上京してパレスホテルに就職されたとのこと。私が30年以上前に嫁さんと知り合ったもパレスホテル東京。些細なことではありますが、こんなに離れた場所で偶然にも共通点が見つかったことで、不思議な縁を感じました。平野屋さん、いつかまたお邪魔します。
- 5 散策に疲れたら崎津集落にある「下田珈琲」で美味しいコーヒーで一休み。古い家屋を使った店内の細い梯子を登って2階に上がるとそこにはマリア像が。6 鬼海ヶ浦のレストラン「天草ブルーガーデン」のデッキから東シナ海に沈む夕日を眺められます。夕日は沈み始めるとあっという間に水平線の彼方に消えてしまいますが、そこから始まる「マジックアワー」はまさに神秘的。映画「君の名は。」の”カタワレ時”ですね。

★優秀賞



吉永 麻帆さん

2017年12月6日

伊勢海老祭りの為、下田温泉夢ほたるへ行った時の思い出です

車で口之津港フェリー乗り場まで行き、口之津港フェリーで鬼池港まで乗船。その後下田温泉まで車で行きました。

2017年12月6日。家族で「天草伊勢海老祭り」というなんとも魅力的なワードに惹かれて、初めて天草の地に足を踏み入れました。正直、最初は「伊勢海老目当てでできたけれどその他に何か面白いものがあるのかな？」と事前の情報収集も碌にせずに行きました。天草に着き、観光案内所へ行くと、なんとも美しい夕陽の写真が。時間的にも丁度下田の夕陽が見れるとのことだったので、早速行ってみることに。海の中へと今まさに沈みゆく夕陽はなんとも心地の良い光を放ち、思わず息をするのも忘れるくらい神秘的なものでした。その圧倒的なスケールに思わず写真を撮るのも忘れるくらい肉眼に焼き付けていました。また、夜にはイルミネーションがやっていると教えて頂き、夕陽の余韻に浸ったまま大江天主堂、ロザリオ会館へと。夕陽とはまた一味違う光の美しさに、それまで心の中に抱いていた悩みも不安も全て洗い流された様な感覚になりました。伊勢海老ももちろん絶品で、温泉も大変心癒されました。自然美しく、イベントも全体で盛り上がり、食事も美味しく、人柄も良い人ばかり。そんな天草が大好きになりました。

★優秀賞



東 早代さん

2019年3月上旬（1泊2日）

大人女子車で二人旅！！

鹿屋出発、霧島経由で長島・蔵之元港～フェリーで牛深へ。牛深港横の道の駅で食事後、内田皿山窯で絵付け体験。本渡のカフェでティータイム後、ホテル（アmaksasanタカミングホテル）へチェックイン。夕食は地元のお店で天草ちゃんぽんを堪能。翌日、オリーブ園でオリーブ手絞り体験&スイーツタイム・お買い物。次に、ガラス工房カリヒロさんでガラス吹き体験（それぞれグラスと一輪挿しを製作）。お土産はリゾラテラスで購入。休憩がてら道の駅不知火に寄り、松橋インターから鹿児島へ帰宅。

大好きな先輩と、年に一度の大人女子旅。「物づくり」が好きな私たちは、天草宝島観光協会のサイトを参考に天草縦断の旅を計画しました。

1日目、車で長島・蔵之元港からフェリーで牛深へ渡り、苓北方面へ。海沿いを走りながら移動し、最初の目的地で絵付け体験。好きな素焼きの食器に好きな色を塗って自分だけのフリーカップを作りました。作品は後日郵送で自宅に届きます。これも楽しみの一つですね。

宿泊ホテルは、まるで別世界のようなステキなサンタがいっぱいのホテル。木のぬくもりいっぱいの、かわいい仕掛けがいっぱいのホテル。そこでとった一枚は友達から「ツッコミどころ満載(笑)」といわれました・・・確かに(笑)

2日目、オリーブ園でオリーブ手絞り体験&スイーツに舌鼓♪オリーブってからだにいいんだなあ。そして、もう一つの物づくり体験は、ガラス吹き体験。この日はたまたま水色が溶けたガラス（普段は透明なんだそう）で作ったグラスと一輪挿し。見るたびに、天草の透き通った海と楽しかった旅の出来事を思い出します。

今回の旅で、食べ物も人もいい天草を大好きになった私たち二人。

この夏も天草へ行く約束をしました。

★入賞



尾中珠子さん

2016年夏（8月）

私達の職場の同期は仲が良く、1人が退職することになりお別れ旅行も兼ねて天草への旅行を計画しました！

私が天草出身だということもあり、オススメの場所を片っ端から詰め込んだ楽しい旅行になりました！

特に茂串海水浴場の海的美しさに皆感動してくれました(*´ω`*)

また、海上コテージでは海鮮BBQをしたり花火をしたり星を眺めてのんびり過ごすことができました！朝ごはんは自分たちで作って海を見ながら食べました(^-^)

翌日は崎津天主堂を見に崎津集落へ¥??/

天主堂の美しさとキリスト教と崎津集落の深い繋がりを学ぶことができました！

その後、みんなでイルカウォッチング！

初めて見る野生のイルカにみんな大興奮！

ちょうど赤ちゃんイルカが生まれたばかりだったそうでお母さんイルカに寄り添い泳ぐ姿にとっても癒されました(´??`)

イルカウォッチングを終え、車で帰宅。

みんなとても楽しかったようで天草旅行の感想をそれぞれ言い合いながら楽しく帰宅しました！

未だに天草旅行が忘れられずまた行きたいと同期は言ってくれています！

大好きな天草を大好きな人達に紹介出来て嬉しかったです。今は天草を離れて生活していますが天草の人の良さや美しい自然、歴史、食べ物全てを皆さんにオススメしたいです！天草は私の自慢の大好きな故郷です。

★入賞



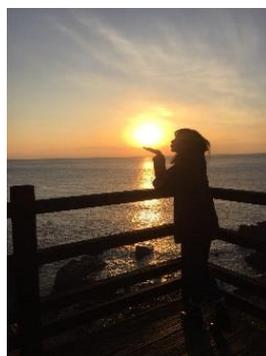
堀 彩香さん

2018年6月

羽田空港からまず伊丹空港へ飛行機で移動しました。伊丹空港から飛行機を乗り換えて、天草エアラインのATRの飛行機に乗り、熊本空港へ移動しました。翌日熊本から天草の松島まで高速バスで移動。松島からシークルーズで三角駅に移動。三角駅からはA列車で行こうで熊本駅まで戻ってきました

旅の目的として、大好きな飛行機の乗りたく、その飛行機は天草で活躍している天草エアラインの飛行機、通称「みぞか号」イルカのお母さんと子供の親子が飛行機に描かれておりとてもかわいくて、このような飛行機は国内にないのでぜひ乗りたくて羽田空港から伊丹空港経由で天草エアラインの飛行機になりました。それが、まさかの楽しみにしていたみぞか号が一か月の点検に入っておりその日はみぞか号ではなく、JAPAN AIR COMMUTERの同じ形のハイビスカスの飛行機でした。みぞか号ではなくこれまた特定の場所でしか乗れないハイビスカスの飛行機に乗ることに。乗務員の方々は天草エアラインの方で、サービスも天草エアラインのサービスだったのでとても貴重な体験と思い出になりました。またリベンジ天草エアラインのみぞか号ですね。着いてからは松島でイルカウォッチングをしました。野生のイルカが98%の確立で遭遇出来るという高確率で、一眼レフカメラと望遠レンズ300mmを装着してイルカ撮影しにいきました。たくさんイルカに遭遇出来、次々一緒に船と泳いでくれたので一眼レフで撮影でき、愛らしいイルカの顔に癒されました。天草でのイルカウォッチングは2回目ですが、2度目もイルカの多さとかわいらしさに感動とまた来たいと思いました。イルカウォッチングの後は、松島から三角へシークルーズに乗り駅まで移動しました。その後、みぞか号・イルカウォッチングに続いて楽しみにしていたJR九州のA列車で行こうに乗る事です。運よく旅程に合わせて予約を取ることが出来たのでラッキーでした。内装はレトロだけと海外の列車みたいな高級感もあり列車の中では、名物のデコポンハイボールも飲むことが出来お酒を楽しみながら、海岸線を走っている風景をみたり写真を撮ったりしてあつという間の列車の旅でした。この日程を朝から詰め込んでいったのでとても濃厚な天草の旅でした。あまり時間がなく、市内をゆっくり回ったり美味しい幸を食べることが出来なかったので次回天草に行くときは、絶対天草エアラインのみぞか号に乗ることと天草の新鮮な刺身を食いたいです。今年またリベンジしたいと思います。

★入賞



吉田美咲さん

2018年1月

自宅から車で2時間で1号橋に到着。それからゆっくり観光しながら下田温泉へ。帰りも車で。

彼との初の天草旅行でした。彼は関西の方なので初の天草でした。

その日は日差しも暖かく絶好のドライブ日和でした。ドライブをたのしみ、下田温泉に泊まり、ゆっくりくつろぎながら美味しいものを食べるという最高の旅でした。食にこだわりのある彼が選んだ宿がすごかった！ヒラメ、アワビなどの魚介類がたくさんあった刺盛りに、だしの効いた鯛飯、海老の素焼きなどたくさんの料理が出てきて和の雰囲気の良い温泉宿でした。またあの鯛飯が食べたいねと彼と話しながら、コナコナコーヒーでふわふわパンケーキをたべ、灘やで巨大あさり汁をたべ、食べてばかりの旅でした。天草は食が本当に素晴らしいです。次は世界遺産巡りをしたいなと思います。

★入賞



田中 しおりさん

2017年夏

お互い熊本市内在住の為、車で熊本市内に迎えに来てもらい、バーベキューに必要な食べ物を購入してから天草へ。河浦海上コテージに着き釣りを楽しんでバーベキューをして宿泊。帰りはあむりの温泉に入って帰りました。

今の旦那と付き合う前に河浦海上コテージに行きました。どこに行くと言われられず、アウトドアの用意をして来てと言われどこに連れて行かれるんだろうと思いました。着いてみると、海の上にコテージが。船でコテージに渡るというなかなかできない体験をしました。管理人の方に船の上で2写真を撮っていただきました。今思えば、初めて2人で撮った写真です。旦那は釣りが大好きなので、2人で釣りを楽しみ、夜はバーベキューをしました。その夜に釣り場で旦那に告白され付き合うことに。思い出の場所です。タコやシロギスなど珍しい魚が釣れました。釣りをしたら時間が過ぎるのが早くとても楽しく過ごしました。バーベキューで食べたカキの味と釣ったアジの塩焼きの味は忘れられません。夜もベランダから見える星空は最高に綺麗でした。子どもができたなら是非行きたいです。

★入賞



豊島 智恵子さん

2016年10月末

福岡の自宅から高速を使って車移動の1泊2日の旅。朝家を出てお昼に天草到着。予約していたお寿司屋さんでランチ。その後ドライブをしながらたまたま見つけた素敵なカフェでお茶。夕方ホテルに到着。温泉とイタリアンのディナーを満喫。翌日は、イルカウォッチングをして高浜焼きの工房へ行き福岡へ車で帰りました。

年に一度、母娘旅をする私と母。日頃の仕事の疲れを癒す私と、日頃の主婦業から解放される母の最高の時間。天草に素敵なホテルがある聞いてどうしても泊まってみたくて今回は天草を旅することに。到着してすぐ、事前リサーチしていたお寿司屋さんでのランチに感動！絶品の江戸前寿司でした。生憎のお天気で楽しみにしていたホテルでの絶景は望めませんでしたが、露天風呂付きのお部屋でのんびり。ディナーは天草の物を活かした美味しいイタリアン、そして更に感動は朝食。朝からこんなおご馳走〜と、母と二人で感動。母がイルカウォッチングをしてみたいと珍しくアクティブ発言をしたのでチェックアウト後移動。当日受付で待つこと15分。現れたのは漁船！母曰く、「私の想像はクルーザーで穏やかに鑑賞」だったそうです。笑そんな母の想像とは裏腹に、波の立っている海をズンズン進んでいく船。揺れる揺れる〜と私は大笑い。母は船にしがみついて悲鳴。そしてイルカに遭遇。漁船だけあってかなりイルカにも接近。これには母も大感動！笑いあり悲鳴ありのダイナミックなイルカウォッチングになりました。その後、高浜焼きの工房へ移動。前日ホテルでのディナーで器が素敵だったので、ホテルの方に尋ねた所、天草は昔から白磁の産地だとのこと。お薦めの工房も教えてもらいました。焼き物好きの私達親子にとっては是非行って見たい！と、少し距離はあったが立ち寄ることに。ここで買った素敵な器は、今でも大切に使っている私のお気に入りです。帰りは少し道に迷ってしまいましたが、そこで偶然みつけた山の中のお饅頭屋さんで一休み。あんこ好きの私と母はニッコリ、ホッコリ。美味し物に感動いっぱい、間近で見れるイルカに感動。大好きな焼き物&お饅頭にご満悦の2日間でした。そしてこの旅が母娘旅の最後になりました。翌年結婚した私にとって母と二人水入らずの最高の思い出です。今度は母、娘、孫連れ旅だ〜と夢見る私と母。躍動感たっぷりの漁船イルカウォッチング、好奇心旺盛の息子にも是非体験させてあげたいな

★入賞



井倉 孝治さん

2019年2月7日（木）～8日（金）

伊勢から近鉄電車で鶴橋まで。JR、阪急、モノレールを乗り継ぎ、伊丹空港から「天草エアライン」の「みぞか」号で熊本まで。悪天候のため、天草に着陸できず、福岡空港に到着。航空会社の手配したバスで陸路天草まで。翌日は天草空港から熊本空港。熊本で肥後大津までの無料シャトルバスを利用、肥後大津駅近くの有名なラーメン店で熊本ラーメンを賞味。駅前のスーパーでできたての「いきなり饅頭」を購入し、午後の便で熊本空港から伊丹、モノレールと鉄道を乗り継ぎ伊勢まで。

おやじの1人旅。以前から乗ってみたかった天草エアラインに念願かなってのることができました。熊本までは順調な飛行。しかし、熊本を離陸して天草空港に着陸しようとしたときまさかの事態が起こりました。霧が発生し天草空港に着陸できず、熊本に戻ることになったのです。その上、熊本空港でも天候が急変、着陸できず、結局、福岡空港に着陸することになりました。福岡に到着するまでの短い時間にコードシェアで運行する日本航空がチャーターバスを用意してくれたようです。天草まで陸路バスで送っていただくことになりました。福岡からバスで陸路天草までは約3時間。到着は夜の9時でした。夕食はあきらめていましたが、宿泊予定の「サンタ・カミングホテル」様に連絡すると夕食をお弁当のようにして下さって部屋で食べる事が出来ました。天草の味を楽しませていただきました。このホテルの中は毎日がクリスマスの雰囲気、大きなサンタさんが出迎えてくれます。

部屋も北欧調でフローリング、家具もこだわっているようです。女性に喜ばれそうな素敵な部屋でした。翌朝、10時過ぎの天草エアラインにのるため、余り時間がありませんでしたが、本渡バスセンターまで散歩がてら歩くことにしました。途中で船が通るときに橋が上に上がる本渡瀬戸歩道橋もあり、渡ってみました（昇開橋は珍しいので十分観光地になります）。

また、寄り道して祇園橋と祇園神社、本渡諏訪神社に行かせていただきました。祇園橋はすべて石で出来たアーチ型の橋です。今まで石で出来た古い橋は何度かみましたが、祇園橋で驚いたのは橋を渡るとき、下を見ると石の隙間から川が見えています。こんな橋は初めてです。長崎のめがね橋よりも感動しました。また、橋から見る祇園神社はインスタ映えする風景、早速インスタグラムにupしました。本渡諏訪神社では御朱印を頂戴しましたが、その達筆さはびっくりするぐらい。参拝のいい記念になりました。飛行機の到着地変更などトラブルとは言え、それだけに思い出に残る旅となりました。天草に滞在できた時間はわずかでしたので、次回は家族でゆっくり訪問させていただきたいと思います。

★入賞



小倉 恵美さん

2019年2月上旬にお邪魔しました

行きは岡山県の岡山駅から熊本駅まで新幹線まで。熊本駅から本渡バスセンターまで あまくさ号で移動しました。帰りは、たまたま仲良くなった牛深の方が、熊本市まで用事があるからと牛深から熊本駅まで車で送っていただきました！

熊本駅からあまくさ号で天草をどんどん南下する中で車窓に流れる120あまりの島々を擁する天草の姿。無数の島々が織りなす多島美に移動中から早速大興奮！最初にお邪魔したのは2018年に世界遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成遺産のひとつである「崎津教会」。日本家屋が連なる町の景色の中に突如として現れる凛々しい教会の姿は、禁教の中、信仰を守り抜いたキリシタンの方々の努力と思いの強さをたっぷりと感じられます。また、本当に驚いたのが、崎津教会からほど近い曹洞宗・普應軒で「神道・仏教・キリスト教の三宗教一体の御朱印」がいただけたこと！私は四国88カ所巡りをするほど御朱印には興味がありますが、3つの宗教が1つの御朱印になっているのは全国でもここだけなのではないでしょうか？他の宗教も受け入れ、尊重してきた天草の方々の想いの象徴であるような気がして本当に感激しました。

天草の方々は、今もこの思いをしっかりと受け継いでいらっしゃり、本当に私たちに優しくしてくださいました。宿泊したのは牛深だったのですが、宿泊したゲストハウスのご主人が多くの方をご紹介くださり、夜はなんと牛深の方とお食事！すぐに家族のように我々を受け入れてくださる優しさと、ひらめの弾力のある食感、そして生まれて初めて飲んだ「米焼酎」のキリッとした飲みやすさとコクが忘れられません！次の日も、野菜がたっぷり入った「天草ちゃんぽん」をいただいたり、NHK大河ドラマ武蔵で巖流島決闘のロケ地になった「茂串海水浴場」で透明度抜群の綺麗な海で心癒されたり・・・

たった2日間でしたが、今でも心が温まる忘れられない思い出となりました！

自然、文化、食事、そして人々の温かさ・・・、

全国47都道府県に旅行に行きましたが、ここまで人と触れ合えた旅は初めてで、また帰りたくなる場所です。本当にありがとうございました！

★入賞



小柳 侑毅さん

2019年2月

福岡空港に男3人集合しバスに乗って仲間のいる本渡バスセンターへ。帰りは仲間の車に乗って男4人で天草の海を眺めながら帰宅。

最終便の飛行機、男3人で天草にいる友達のもとへ。まさかの飛行機トラブルにより欠航…バスが出るとの事だが今から3時間半…到着予定時間23時過ぎ…

その事を天草にいる仲間に伝えると「また別の機会がいいよ!」と言ってきた。

しかし3人の思いは1つ!行くしかない!仲間が待っている!

3時間半かけて、到着すると天草で待ってた友人が本渡バスセンターに迎えに来てくれた。すると友人がいきなり「行くぞ!」と言ってきた。赴くままに行った先が、「食道園」。天草で肉?と思ったが、最初の一口に感動した。「これは美味すぎる」感動のあまり、ついつい食べ過ぎてしまった。その日は友人の家に泊まり天草の夜空を見ながら就寝。次の日早速天草の観光名所へ。まずは「おっぱい岩」初めて見るおっぱい岩の迫力がに男4人脱帽であった。そして、下田温泉へ let's go?? 晴天の中で露天風呂で時間を過ごした。あまりの気持ち良さに一瞬にして疲れが吹き飛んだ。その後世界遺産である崎津協会へ。懐かしい街並みが、ふと自分の故郷に戻ったように感じた。また天草の歴史を知る非常に良い機会となった。そしてもう一つの観光名所、「十三仏公園」。地平線を一望できるこのスポットは男4人にとってはとても勿体無いくらいの景色であった。お昼は天草のメインイベント、「奴寿司」一口目のネタからいきなり溶けてしまった。初めて食べる本当の魚の味。生まれてきてこんなに美味しい寿司を食べたのは初めてであった。

奴寿司を食べ終え、松島のリゾラテラスへ。そこで塩パンを食べた。これがまた美味しい??たまらず3つも食べてしまった!海を眺めながら食べる塩パンは最高のロケーションであった。

1日半という短い時間ではあったが、天草の人の暖かさ温もりを感じる最高の男旅となった。次天草に来る時は、妻そして生まれてくる子どもにも、この天草の景色を見せに必ずまた戻ってくることを仲間と約束した。

★入賞



中根 佳純さん

昨年の12月

車で出発後、船で天草へ。イルカウォッチング、海鮮丼、WANIMAの所縁の地巡り後、宿[くれよん]へ。

マッサージ、お風呂、食事を楽しみ、翌日はカトリック崎津教会、道の駅有明を楽しみ、船で帰宅。

今回はお互いの誕生日旅行だったため、宿を予約する際、ケーキを購入してもらうことが出来ないか問い合わせをしたところ、「女将の手作りでよければ準備します」との返事が着て、ご飯が話題の宿だったこともあり、楽しみに向かいました。お祝いの言葉とともに、2人では食べきれないくらいの、想像していたよりも大きなホールケーキを準備していただき、とても感動しました。思い出深い誕生日になりました。

★入賞

写真はなし
守田 直美さん
10 年位前
独身時代に友人 2 人で、朝 7 時に待ち合わせし、車で二江へ。途中、桂寿司で海鮮丼をほおぼり、お腹一杯になったところで、イルカウォッチングに。アレグリアで温泉に入り、海心で贅沢な食事と飲んでワイワイやるプランでした。
<p>まずは、腹ごしらえ。桂寿司で大将お勧めの海鮮丼と赤だしの美味しさ、大将の優しさに感動し、別れを告げ、イルカウォッチングへ。ほとんどの人は、大きな観光船でイルカウォッチングをする（私たちもそのつもりでした）と思いますが、その時は観光客が多く乗れなかったもので、違うところを探していたら、小さな漁船で老夫婦が営業をやっていたら、尋ねたら、すぐ乗れるとの事でそこにしました。</p> <p>船に乗ると、ご主人がイルカの近くに行ってくださったり、時間を少しオーバーして下さったり、本当に楽しいイルカウォッチングでした。でも、一番感動したのは、帰って来た私たちに、ご主人の奥さんが、走ってきておしぼりを私達に渡して下さったのが、それはそれはうれしかったです。学生の時部活で帰りが遅くなった私を、車を持っていない母が自転車で駅まで迎えに来てくれたことを思い出しました。</p> <p>アレグリアでは、絶景を見ながらの温泉に入り、風呂上りに足裏マッサージをし、宿泊先の海心へ。</p> <p>伊勢海老三味の食事でお酒が進みました。朝食も伊勢海老のお味噌汁で、ため息が出るほどの贅沢をしました。</p> <p>感動と贅沢と 2 つ味わえた旅でした。</p>

★入賞



今井 高明さん

2018年3月下旬

千葉の自宅から車で羽田空港へ。飛行機で熊本空港に。空港からレンタカーで熊本駅へ。熊本駅からSL人吉号で八代駅へ。日奈久温泉で一泊。

翌日、レンタカーでドライブをしながら天草へ。天草下田温泉で一泊。

翌日、天草観光をしながらレンタカーで熊本空港へ。飛行機で帰路につく。

カナダの友人家族が数年ぶりに日本へ来るので、一緒に旅行を計画。お互い訪れた事がない場所へと、熊本を検討。歴史のある日奈久温泉、それに自然豊かな天草へ行くことにしました。

ちょうど桜の時期と重なり、群青の空、紺碧の海、淡桃色の桜と

天草へ向かうドライブ中に自然のグラデーションを満喫。

また、ドライブ途中で寄るところの間食が最高で、デコポン、天草地アイス、それにムラサキウニを堪能しました。

鬼海ヶ浦展望所での景色が素晴らしく、またそこでの出来事が思い出に残っており、カナダ人の女の子が岩場に挟まっているビニールやペットボトルを拾っているのので、どうしたのか尋ねると、「この海は私の国にも繋がっているのだから、綺麗にするのは当然でしょ」と。

非常に感慨深く、外国人の7歳の子供に何か大きなものを教わった気がします。

なかなか天草まで行くことは出来ませんが、まずは身近な自然を大切に、次回天草を訪れた際も、素晴らしい自然と美味しい食事を楽しめたらと思っています。

次回はアカウニと天草牛を試したいです！！

★入賞



三倉里美さん

2018年GWに下田温泉に1泊した時の思い出。(以前はホテル竜宮に宿泊して、足湯バーが楽しかった思い出もあります。)夫婦友に東京出身ですが、6年前転勤で熊本に越してから、福岡・大分・佐賀・長崎・鹿児島など九州を旅してきました。福岡と熊本の震災を経験し、今流行のふるさと納税よりも九州で観光や旅をして九州が元気になってくれれば良いと思っています。

行きは自宅から車で高速を使い、蔵之元～牛深までフェリーに乗り天草へ入りました。帰りは車で高速に乗らず下道で帰宅。天草へのフェリーは初めてで、子供達も喜びました。牛深のグラスボードで沢山の魚を観察した後、牛深の海水浴場で楽しみ、下田温泉へ到着。旅の目的の一つは「うに」を食べることだったので宿にてうにを堪能しました。2日目はドライブを楽しみながら、リゾラテラスで塩パンなどを買い、三角を通り下道でゆっくり帰りました。

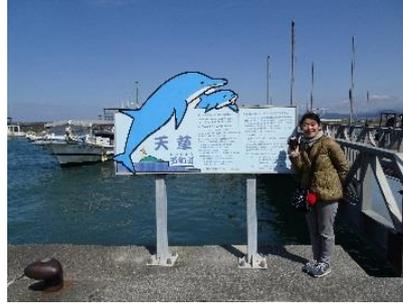
①宿で温泉を楽しんだ後、浴衣と下駄姿で海沿いまで夕陽を見にお散歩しました。その時の夕陽がとてもきれいでした。

②牛深の海水浴場で、遊んだ時娘の食べ残したお弁当を石の上に置いてから目を離したスキにトンビに持っていかれ食べられてしまいました。忘れられない思い出になりました。

宿で食べたうにも最高に美味しかったです。朝食に出たイカ納豆丼も美味しくて大満足でした。

③フェリーやグラスボードで海の上からと下の景色を楽しめたのが良かったです。

★入賞



井筒 幸子さん

2016年8月28日～30日（2泊3日）天草は8/29, 30 1泊2日

2019年3月8日～12日（4泊5日）天草は3/10, 11 1泊2日

●2016年 るるぶトラベルふっこう割りツアー

往復：飛行機

1泊目は熊本市内ホテル

2泊目はアレグリアガーデンズ天草

電車で移動（A列車で行こう）→シークルーズ→ぐるっと周遊バスBコース 天（泊）ぐるっと周遊バスAコース（イルカウォッチング）高波のため船がでず→バスで熊本

●2019年 くまモン誕生祭にあわせて天草へ再訪（イルカウォッチングのリベンジ）往復：新幹線

1、2、4泊目は熊本市内ホテル、3泊目は、松島岬亭

バス（あまくさ号）で移動→松島 岬亭（泊）ぐるっと周遊バスAコース（イルカウォッチング）→<路線バスで移動>二号橋付近（天慎）でランチ→千巖山観光→おこしき海岸絶景鑑賞→バスで熊本

旅で熊本を応援！の気持ちで、2016年の夏に念願の天草へ、胸ふくらませ大阪からイルカに会いに行きました。会える確率は、約98%！熊本県営業部長のくまモンが教えてくれました。台風が近づき、無事に旅行ができるのかと危ぶまれましたが、天草では、台風一過の素晴らしい天気恵まれ、静かな埼津集落を堪能できました。日常の中にとってもPeacefulな空気が漂っていて、やさしい気持ちになれる場所でした。Wonderful！しかし、翌日のイルカウォッチングが高波のため、船が出ずに断念・・・。イルカのいる青い海、白い高波を通詞島から名産の塩をにぎりしめ、猫と一緒に眺めました・・・。「恐れていた2%になってしまった・・・。いつかきっと、絶対に、リベンジする！」とかみしめつつ、その年は帰路につきました。

そして、2019年3月に今度こそ！とワクワクして天草へ再訪。期待で胸がはちきれそうです。果たして、イルカには会えたのでしょうか！？会えました！！船に乗って、もう10分もかからないうちにイルカがたくさん泳いでいて・・・(#^.^#)。漁船でのイルカウォッチングなので、イルカも近くで見られます！春の海は、風も気持ちよく海面もキラキラ。遠くには雲仙も見えてまさに絶景でした。天草の皆さんはとっても親切で、食べ物は美味しく、景色も素晴らしく、何度訪れても、まだまだ行きたい所、食べたい物、絶景、会いたい人がおられます！今度は、トレッキングや海水浴、夕日や星も見に行きたいなあと思いつつ、岐路につきました。車がなくても、観光バスや路線バスにのって楽しい旅ができました。親切にいただいた皆様、ありがとうございました。

日本の旅の魅力は、なんといっても島ですね！大好きです。天草は宝島です！

★入賞



瀧口 はるなさん

去年の夏

熊本出張に行っている主人に子供2人（当時3歳と0歳）と新幹線で合流し、そこから自家用車で天草へ行きました。その後はずっと自家用車で周りました。天草到着後、海鮮料理に舌鼓を打ち、その後天草パールセンターに行きました。この日はここまでで、翌日はイルカウォッチングの後、ペルラの湯舟に行き、あちこちでお土産を買って、天草ちゃんぽんを食べて帰路につきましたが、渋滞にはまってしまうました…。いい思い出です。

天草は初めて行ったのですが、思った以上に見どころも多く、景色も美しく、人も優しく、九州中はかなり色々行っているのですが、その中でも思い出深く本当に楽しかったです。

天草パールセンターは手作り感がとても楽しく、3歳の子供目線でもとても楽しかったようです。エサやりが楽しかったようです。SNSで発信してください！必死です！みたいな自虐ネタ？があちこちにあったり、クスリと笑える場面が多々あって私も面白かったです。

イルカウォッチングは、値段の安いほう（漁船？みたいなもの）に乗ったのですが、クルーズ船よりも漁船のほうが海との距離が近く、満足度が高かったです。感動したのはペルラの湯舟の家族湯で、家族湯も色々行ったのですが、ダントツ一番の眺めの良さでした！本当に美しく、よく人にもお勧めしています。宿はあさひ荘に泊まったのですが、食べきれないほどの料理で本当に美味しかったです。噂のタコのはっちゃんも食べられて感激しました。宿の方も、みなさんととても優しく子供も喜んでいました。下の子がまだ小さく、ぐずってしまってゆっくり食べられなかったのが心残りなのでまたぜひ行きたいです。唯一残念だったのが、熊本までの渋滞でした…それ以外は本当にスムーズで、大変リラックスできるいい思い出になりました。

キャンプが好きな我が家なので、次回はキャンプにも行ってみたいです。

★入賞

		
<p>後藤 拓也さん</p>		
<p>今から4年前の8月です。 御所浦町の第17回恐竜絵画コンテストの表彰式への旅の思い出です。</p>		
<p>僕と、6才年上の兄弟の大輝と、お母さん、おばあちゃんと一緒に、バスに乗って、健軍電停まで行って、電車で熊本駅に行きました。熊本駅から三角行きのJRに乗って、三角港から、スーパーイーグルという、御所浦島まで一日4往復の定期船の最終便に乗りこみました。船の中は1時間45分でしたが、小さな島々の中を、波しぶきを上げながらどんどん進んでいくのが楽しくて、あっという間に御所浦島へ着きました。</p>		
<p>港から歩いて、漁師さんが経営する、釣りの宿、きくやさんに泊まりました。船長さんが釣ってきたばかりの鯛のお造り、ぼくは、お刺身ご飯が大好きなので、昨年はじめて泊まって、お料理を頂いたときも、とてもおいしかったので、今年も来るのが楽しみでした。女将さんも、とても気さくな方で、まるで親戚の家に帰ってきたような、アットホームな雰囲気、ぼくはこの旅館が大好きでした。</p> <p>次の日は、朝から、海上タクシーで巡る、化石採集クルージングツアーに参加しました。御所浦ジオツアーリズムガイドの、島田さんから、化石の採石場の説明を、初めて乗った、海上タクシーに、ライフジャケットを着て、おばあちゃんと、船のへりに、しがみつきながら、海の上から見学しました。それから採石場に上陸して、ハンマーの使い方を教えてもらいながら、トントントンと、石をたたくと、トリゴニアという、貝の化石が出てきて、とっても嬉しかったです。ぼくの一生の宝です！午後からは、恐竜絵画コンテストの表彰式に参加して、僕は小学生の部で銀賞を、大輝は中学生の部で優秀賞を頂きました。兄弟で入賞して、びっくりしました。2泊3日の旅は、ぼくにとって忘れられない体験ばかりでした。</p> <p>また、この恐竜のモニュメントと、しおさい館が見える栈橋の港に帰ってきたいなあと思いました。ぼくにとって、御所浦島は、こころのふるさとです。大事な場所です。</p>		

★入賞



葛城とよかさん

2015年4月です。

福岡から車で移動。高速道路で松橋インターへ。そこから下道で天草まで行きました。

子育て時代を共に過ごした友人たち。自分の子どもたちも成人し孫たちも生まれ幸せな日々を過ごしています。もう何年も会ってない友人もいますので久しぶりに皆で集まりたいね。旅行でもしたいね。という話になり、私の娘家族が住む天草を旅行先に決定しました。私を含め5人で1台の車に乗り込み天草へ。高速を降りてから天草までが遠く感じましたがとても綺麗な風景が続き楽しみながら進むことができました。娘家族が営む天草ゲストハウス Springでお泊りです。どこか見に行くところはないか尋ねると崎津の教会は外せないとのこと、とてもいい夕陽スポットがあるとのこととそこへ向かうことになりました。

途中、国道沿いにたくさんの案山子たち！かかし村というみたいでたくさんのかかしたちの中に入って大騒ぎ♪♪かかしと一緒に大宴会みたいなノリになりました。

そして崎津教会へ。当時は世界遺産登録前、今は崎津集落が世界遺産に登録されたそうですね。趣のある教会、中を見ると畳敷き！珍しいねえ、面白いねえ、と見ているとご近所に住んでいる方がご親切にいろいろと教えて下さいました。天草の方は皆さんとても親切ですねもう一つ綺麗な教会があると聞いて大江教会にも寄りました。真っ白で綺麗な教会。小高い丘の上であり下から見上げるのも絵になる教会でした。

夕陽は日没時間の30分前にはついていたほうが良いという事でその時間に合わせて到着。駐車場から少し降りた展望所まで階段を下りて行くことに。途中大きなアコウの木を見つけました。最近、ラピュタの木として有名になってきているようですが、当時はただただ大きな岩を抱きかかえる様なアコウの木にビックリしたのを覚えています。

そして、夕陽の見える展望所へ。まず沖にある大ヶ瀬といわれる大きな岩場の迫力に圧倒されました。そしてその向こうに沈もうとしている夕陽！！その息をのむ

美しさに一同感動です!!!こんな素敵な場所に連れて行ってもらっていい思い出になりました。友人たちもゆっくり夕陽を見ることなんて滅多にないから綺麗な夕陽を見てよかったと言ってくれました。天草には夕陽のスポットが8か所あるそうで天草夕陽八景というそうですね。その中でも大ヶ瀬の夕陽は娘夫婦一押しだそうです。

夜はホテルアレグリアガーデンズ天草さんにあるペルラの湯舟の温泉にゆっくり浸かっていい気分♪♪

友人たちと楽しく過ごすことができ天草に来て本当によかったです。天草には他にもたくさん観光スポットがあるそうなのでまたいつか皆で天草に行けたらいいねえなんて話をしています。

★入賞


堀江 有香さん
2016年8月
自家用車で高速を利用して、天草へ。 スパタラソ天草、シードーナツ、サンタカミングホテルに宿泊。翌日は、イルカウォッチング、市内で食事、リゾラテラスや藍の天草村でお土産を買って帰宅
<p>学生時代からの親友と毎年恒例の子連れ夏休み旅行。</p> <p>天草に向かい、まずは海水浴をする予定でしたが、あまりの暑さ&日差しの強さに断念しました…。しかし、スパタラソ天草には、室内に海水プールがあるため、熱中症や日焼けを気にせずに思いっきり泳いで楽しむことができました。泳いだ後は、同じ館内にある温泉や食事処で、ゆっくり過ごしました。</p> <p>日も落ちてきた頃、海水水族館シードーナツの期間限定イベント『ナイト水族館』へ。懐中電灯を頼りに真っ暗な夜の水族館内を探検するとあって、子ども達は大喜び!館内を回った後、スタッフさんと一緒に外の生け簀で海ほたると夜光虫の光を観察しました。</p> <p>全国的にも珍しい『海ほたる』を実際に観察してみたいと、ネットで『海ほたる』を捕まえる仕掛けも作っていたのですが、生け簀では、夜光虫の光しか見る事ができませんでした。</p> <p>『海ほたる』について、スタッフのお姉さんと色々お話をしていたのですが、「詳しいスタッフが他にいたので呼びますね」と、もう1人のスタッフのお兄さんが登場。</p> <p>作っていた仕掛けの改良ポイントなどをアドバイスしてもらい、再度、生け簀で『海ほたる』を探してみましたが、やっぱりいない…。</p> <p>すると、スタッフのお兄さんが「シードーナツの浜辺で探してみますか?」と提案してくれました。</p> <p>場所を移して仕掛けを入れると、すぐに『海ほたる』が! 大人も子どもも、初めて目にする『海ほたる』の綺麗な青い光に感動しました。</p> <p>その他にも、ためにならない夏休み宿題の心得(笑)や、夏の夜に看板犬の『きな</p>

こちゃん』と見る星空が綺麗な事など。楽しい話が沢山で、子ども達は「すごく楽しいお兄さんだった!海の事や他の事も話が面白すぎた!」と、今だに、話題になる程です。

帰りは、出口までスタッフさん2人で見送りをしてくれました。

水族館を後にして、サンタカミングホテルにチェックイン。

クリスマスの雰囲気がお洒落なホテルでした。

翌日は、イルカウォッチングへ。

夏休みで、沢山のお客さんがいました。待ち時間の中に、アルバイトの学生さんとお話をしましたが、「地元のためになるバイトをしたかった」と笑顔で話していたのが印象的でした。

イルカウォッチング後に、市内で食事をしました。美味しい『うに丼』に感動!

そして、ここでもお店のスタッフさんが笑顔で話しかけてくれました。

天草の観光地と、地元の皆さんの素敵な笑顔とお話。とても楽しい旅行になりました。

★入賞



深田 希初さん

2018年2月

1日目

15:00 熊本市内 出発

移動 自家用車

19:00 ホテルアレグリアガーデンズ天草 着

●2日目

9:00 イルカウォッチング 中止

10:00 ホテル 出発

移動 自家用車

14:00 熊本市内 着

私の誕生日にサプライズで彼が天草旅行を企画してくれました。

ホテルに着くまで行き先は内緒。到着してお部屋に案内してもらおうと、和洋を組み合わせた明るくて広いお部屋に浴衣が用意してあり、ウキウキ着替えて食堂へ。サザエの壺焼きや海ブドウなど天草の新鮮な魚介類を堪能！旬のデザートまであって大満足♪

食後は丘の上の温泉へ。日替わりで男女の浴場が変わるとのことで、その日は海側が女湯。海辺の夜景を眺めながらの露天風呂は本当に天国でした！翌日はまず、部屋の大きな窓から眺める景色を楽しみました！その日は朝からイルカウォッチングを予定していましたが、シケのため中止に。とっても悔しかったけど「2月の朝の海は極寒だったに違いない。もう少し暖かくなってからまた来よう。」ということで、再チャレンジ券とキレイなイルカの置物を頂いて、少し遠回りをしながら帰りました^^実は付き合う前の初デートも天草で、私たちにとっては大切な思い出の場所。いつか「パパとママがずっと前から大好きな場所なんだよ」と子どもたちに話しながら訪れる日を楽しみにしています。

★入賞



國吉 幸二さん

2019年1月25日～26日

熊本市内から自家用車で出発、目的地は天草の最南端。下道のみでのんびりドライブ。途中、通詞島に立ち寄ったりしながら、「道の駅うしぶか海彩館」で車中泊。帰りは釣りをしたり休憩をはさみながら、崎津集落へ立ち寄り同じく下道で帰宅。

熊本に転居してきて6年になりますが、なかなか天草の奥の方へは足を運べずにいました。連休を利用して一泊二日の一人旅を思い立ち、冬の寒さに備えて寝袋などを新調。途中で立ち寄る温泉や観光地を検討したり、道順と所要時間を調べたりしながらワクワクしていました。当日は北風強く寒かったのですが、天気は概ね良好。風景を楽しみつつ、「下田温泉」に癒され、「牛深ハイヤ大橋」のライトアップに感動しながら車中泊。

翌朝は日の出とともに移動を再開して、最南端を目指しました。この日は趣味の釣りをしたいと思っていましたが昨日から続く強い北風が吹いており、風裏になるような場所を探しました。周囲を山に囲まれたような湾内を見つけ4時間ほど釣りを楽しむことが出来ました。数も大きさも釣果としては今ひとつ伸びませんでした。釣りの途中では山から吹き下ろす雪に見舞われるという貴重な体験もでき最高に楽しかったです。釣り場近くに展望台があると知り、折角なので立ち寄ってみることに。徒歩20分ほどだったと思いますが、穏やかな自然に囲まれ気持ちの良い時間を過ごすことが出来ました。最後に世界文化遺産「崎津集落」へ。天主堂や神社、お寺を回りながら、互いに手を取り合うような独特の文化に触れた気がしました。ちょうど夕焼けの時間帯でもあったので、海側を目指し歩いていたらマリア像と夕日のコラボレーションが！

初めて訪れた場所で、思いがけない発見や感動を沢山味わうことができ、素晴らしい思い出となりました。また遊びに行きたい。

★入賞



瀧崎 裕子さん

2019年2月18日～20日

行きは京都から高速バスにのり熊本まで、熊本から天草まではレンタカーを利用。
帰りは天草空港から伊丹空港まで天草エアラインを利用。

急な休暇が取れたので、大好きな彼と熊本天草へ。彼は天草で高校まで育ちましたが、大学進学とともに他県へ。まだ学生さんだったので天草の地元しか行ったことないし分からないとのことで、今回は3日間まるごと天草を楽しむことにしました。(実はわたしは3回目ですが、いつも日帰りとかご家族にお逢いして帰っていました)初日はまず、パワースポットの倉岳神社さんと倉岳大恵比寿さまにご挨拶にいきました。なんだかいいパワーをいただいた感じでした。そこで倉岳出身のWANIMAさんのことも知り、歌を聴いたらすごく感動して、旅ちゅうはずっと聴いていました(o´∀`o)そんなテンションあがった状態で、彼のオススメの下田温泉「夢ほたる」さんへ。伊勢海老デラックスというコースで普段やまもり食べるわたし達でもおなかがたふくなるくらいのおいしいお料理に感動しました?お風呂も仲居さんもすごく良すぎて、コスパもびっくりするくらい良くて、また絶対に来たいとおもいました(^ω^)次の日は足を伸ばして、崎津の街へ。お店の方、観光協会の方も自転車を貸してくださったり、傘を貸してくださったりすごく親切でした。世界遺産は教会だけでなく集落全体だよ?とのお話もして頂いたり、たくさん学ばせていただいて、すごく歴史を感じました。諏訪宮の階段を登り、金比羅宮まで上がり、海の神様にもご挨拶させていただき、いい景色までみせていただきました。下田珈琲さんは居心地が良すぎて、ずいぶんのんびりさせていただきました???旅の日記をつけたり、彼と次の未来の旅のお話をしたり。マスターともお話しして、またお邪魔する約束もしました。そして帰り道の夕日もきれいすぎて感動しました。ちょうど地元の歌手さんがPV撮影をされていたので、うっとり歌を聴きながら、きれいな夕日を沈むまで見て、このまま時間が止まればいいのになあというくらい感動しました?夜は大好きな彼のご両親とお食事させていただきました。天草は伊丹空港まで??たった2時間。今度はお仕事している仲間みんなとぜひ来れたらいいなあとおもいました。すごくゆったりしたい時間を過ごさせてもらう、全てが感動で全てがいい思い出です??

